

安全運転5則

1 安全速度を必ず守る

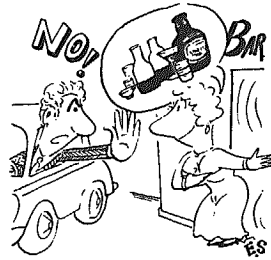
2 カーブの手前でスピードを落とす

3 交差点では必ず安全を確認

4 一時停止で横断歩行者の安全を守る

5 飲酒運転は絶対しない

最近、基本的なルールを守らないため死亡事故が激増しています。「安全運転5則」を実行し、悲惨な交通事故をなくしましょう。



「酔っていないと思っただけ」「少ししか飲んでいないから」「これが飲酒運転者の自己弁護の主な理由です。」

飲酒運転をしない、させない岩室村に

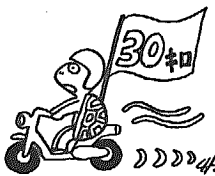
ものですが、こんな自分勝手な甘い判断は大変危険です。このような飲酒運転は、大きな社会悪であるということを周囲の人がしっかり認識して絶対ゆるさないという強い姿勢が必要です。飲酒運転が絶えない理由としていわれることは、地域の人口、家族の人たちが飲酒していることを知っているながら、見て見ぬふりをし、本人もさほどの罪悪感もないまま運転するということがあげられます。飲酒運転をした本人は、それな



りの社会的な制裁を受けるのは当然ですが、それを見おとす周囲の人の責任も免れることはできません。「のんだら、のるな」は、運転者として守らなければならない、最低限の鉄則です。これを徹底できない人は、免許証を持つ資格のない人といえます。みんな注意し合って、飲酒運転を追放したいものです。

- ▽点検整備を忘れずに。
- ▽全身で風をきって走る快適さはバイクならではのものです。50cc以下のいわゆるミニバイクの人氣が高まるにつれ事故も増えています。
- ▽運転される方は次のことをしっかり守ってください。
- ▽交差点では一時停止を。
- ▽法定速度(30km)を守る。
- ▽ヘルメットをかぶる。
- ▽ほかの車から見やすいところを走る。

「ご注意を」 原動機付き自転車の事故が増えています



右側を前をみてしっかり歩かれています。こんなあたりまえのことが守られていません。「車がよけてくれる」といった考えは危険です。安全を確保しながら、正しく歩く習慣をつけたいものです。夜間は自立つ服装を身につけ外出することが安全です。

歩行者のみなさんへ

悲惨な交通事故!! もうたくさん

追放しよう 交通三悪



岩室村の昨年一年間の交通事故発生状況(下表参照)をみると確かに件数、傷者ともに減っており数字でみるかぎり、交通安全に対する意識や運動の成果が浸透してきているようです。しかしながら、これだけで安心したり、喜んだりできない現実がこの数字のかけに潜んでいることをご存知でしょうか……。

巻警察署のまとめによると、交通三悪による検挙者が吉田、巻について多いのがこの岩室村で、今もこの傾向が続いているという事実です。

人も車もそれぞれ立場で、しっかり守ってください 交通ルール

してほしいのです。決して他人ごとではありません。結局は自分自身のためなんです。悲慘な交通事故はもうたくさん、村ぐるみで交通三悪一掃のため、それぞれの立場で、今、できることから行動をお願いします。

身についていますか——
安全速度の励行

スピード出しても安全であればと思っている人もいるかもしれませんが、その「安全であれば」ということが簡単に保障できるといえるか。スピードの出すぎの傾向が強いようでしたら、大いに考え直し、常に安全速度を守ってください。

カーブの手前の減速

カーブを安全に、しかも安定して走行するには、カーブの手前で減速し、ひかえ目な速度でカーブに進入することが第一です。

交差点での安全確認

交差点での出会い頭の衝突事故

昭和56年 事故発生状況

(昭和56年1月~12月まで)

発生件数(人)			死者数(人)			傷者数(人)		
56年	55年	増減率(%)	56年	55年	増減率(%)	56年	55年	増減率(%)
28	29	-3.4	2	0	-	38	43	-11.6

※資料：新潟県警察本部発表 速報 新潟県の交通事故より

が増えています。「大丈夫だと思つた」というのが事故を起した人のことばです。だから運転ほど危険なこととはありません。交差点では必ず安全を確認、慎重な運転をお願いします。

横断歩行者がいた場合の一時停止

横断歩道を渡ろうとする歩行者がいたら、確実な一時停止で歩行者の安全を守ってやってください。

おねがいします——